

2026年3月期 中間決算説明資料

- ■中間決算の概要
- ■当社のビジネス状況
- ■成長戦略
- ■今期の見通しについて

2025年11月11日 代表取締役社長 小川 達哉

資料取り扱い上の注意

このプレゼンテーション資料で述べられている当社の将来に関する見通しは、 現時点で知りうる情報をもとに作成されたものです。

あくまでも現時点での将来予想であり、リスクや不確定要素を含んでいること から、実際の業績は大きく異なる結果となることがあります。 それらのリスクや不確定要素の主なものは、以下のとおりです。

- ・主要市場(日本、アジア等)の経済状況、消費動向 (※米国の関税措置による影響含む)
- ・エレクトロニクス産業の業界動向・技術トレンド等の変化
- ・当社の主要製品市場における需給の急激な変動
- ・ドル等外国通貨の対円為替相場の大幅な変動

中間決算の概要



2026年3月期 中間決算のポイント

エレクトロニクス業界におきましては、A I 関連やデータセンター向けの需要が 堅調に推移している一方で、その他の分野では在庫調整の長期化や設備投資の抑制が 続き、需要は低迷しております。

当社においては、2024年9月30日付でルネサスエレクトロニクス株式会社との特約店契約を終了しました。また、本年6月30日付で株式会社シミズシンテックの完全子会社化を実施いたしました。

このような状況のもと、当社グループ(当社及び連結子会社) は主要分野である 産業機器関連・自動車電装機器関連・娯楽機器関連・OA機器関連いずれも、 前年同中間連結会計期間を下回る実績となりました。



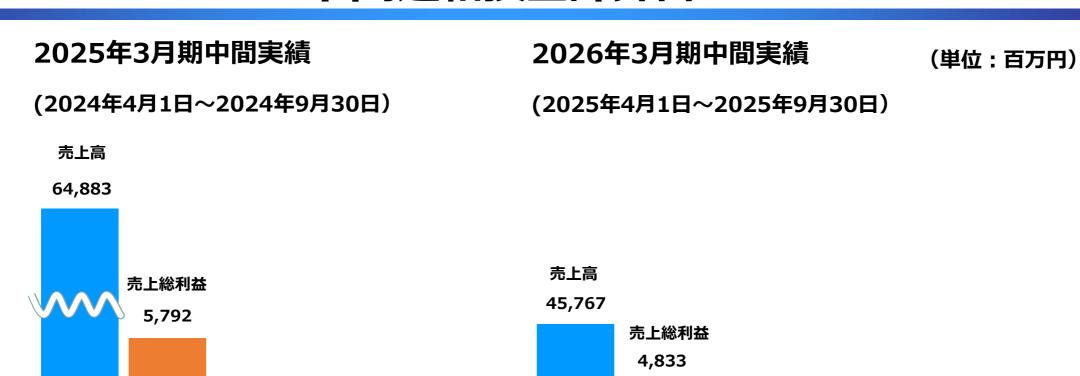
中間決算の概要

(単位:百万円)

	2025年3月期 中間実績	2026年3月期 中間実績	増減率(前年同期比)	増減額 (前年同期比)
売上高	64,883	45,767	▲29.5%	▲ 19,116
売上総利益	5,792	4,833	▲16.6%	▲ 959
販売管理費	4,433	4,316	▲2.6%	▲117
営業利益	1,358	516	▲62.0 %	▲842
経常利益	1,169	736	▲37.0 %	▲ 433
親会社株主に 帰属する 中間純利益	325	653	100.9%	328
1株当たり 中間純利益	9円83銭	22円10銭	_	12円27銭



中間連結損益計算書



親会社株主に

帰属する

中間純利益

653

営業利益

516

経常利益

736

営業利益

1,358

経常利益

1,169

親会社株主に

帰属する

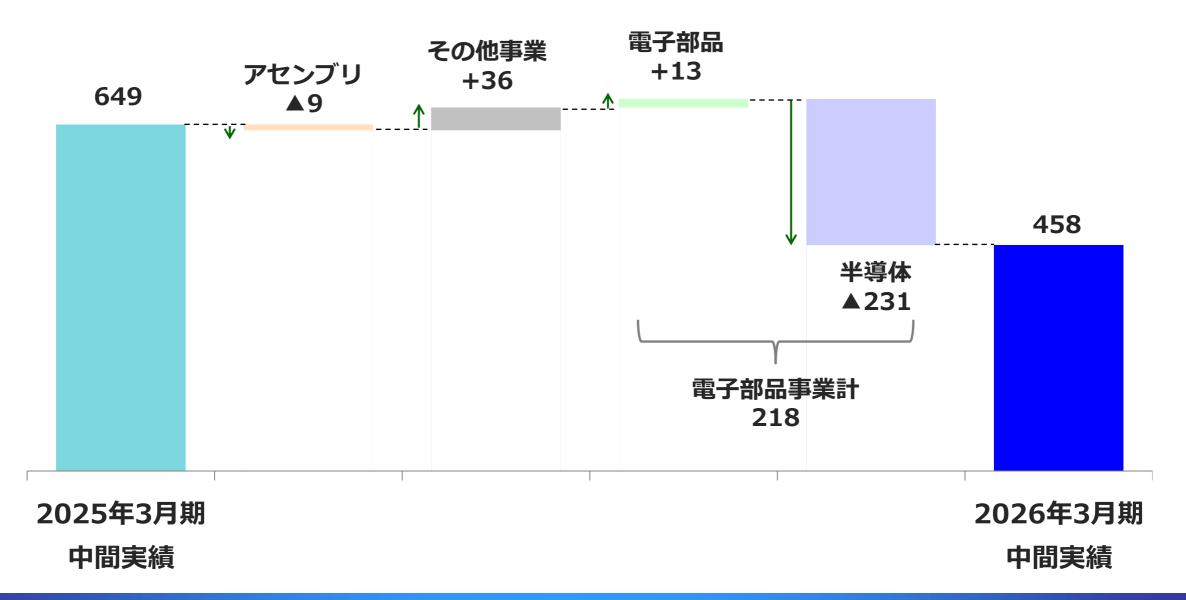
中間純利益

325



前年同期比 事業別売上増減

(単位:億円)

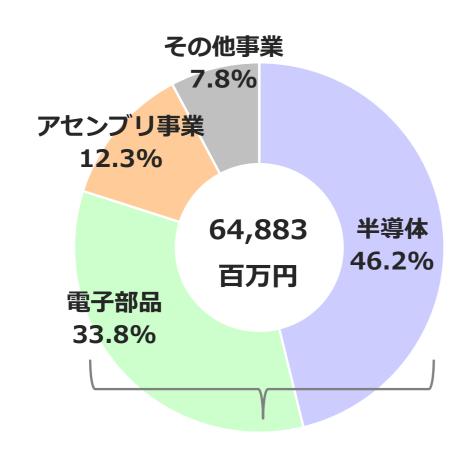




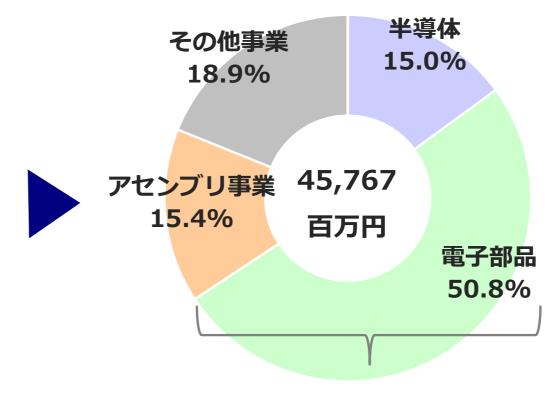
事業別売上構成

【2025年3月期】中間実績

【2026年3月期】中間実績



電子部品事業合計 79.9%

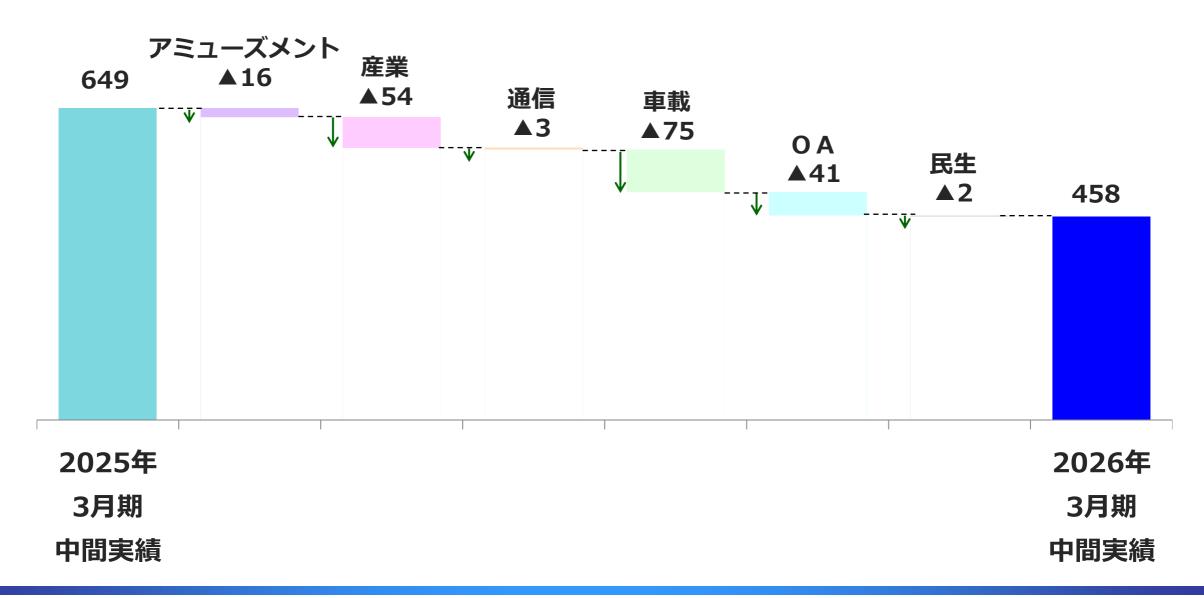


電子部品事業合計 65.7%



前年同期比 分野別売上増減

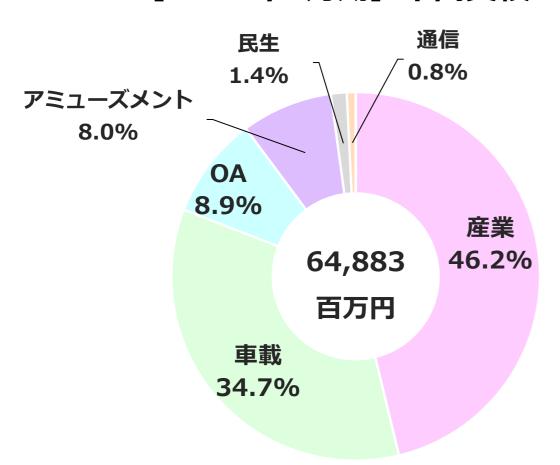
(単位:億円)



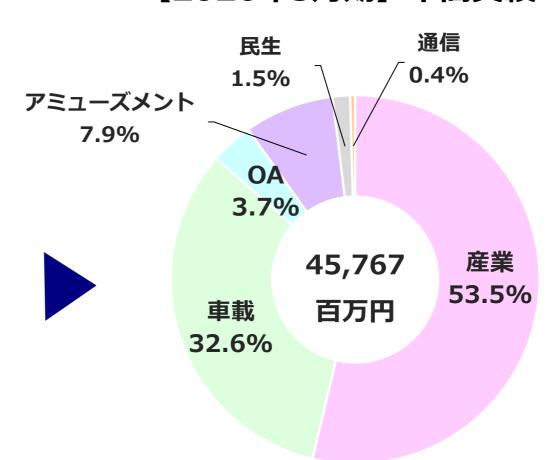


分野別売上構成

【2025年3月期】中間実績

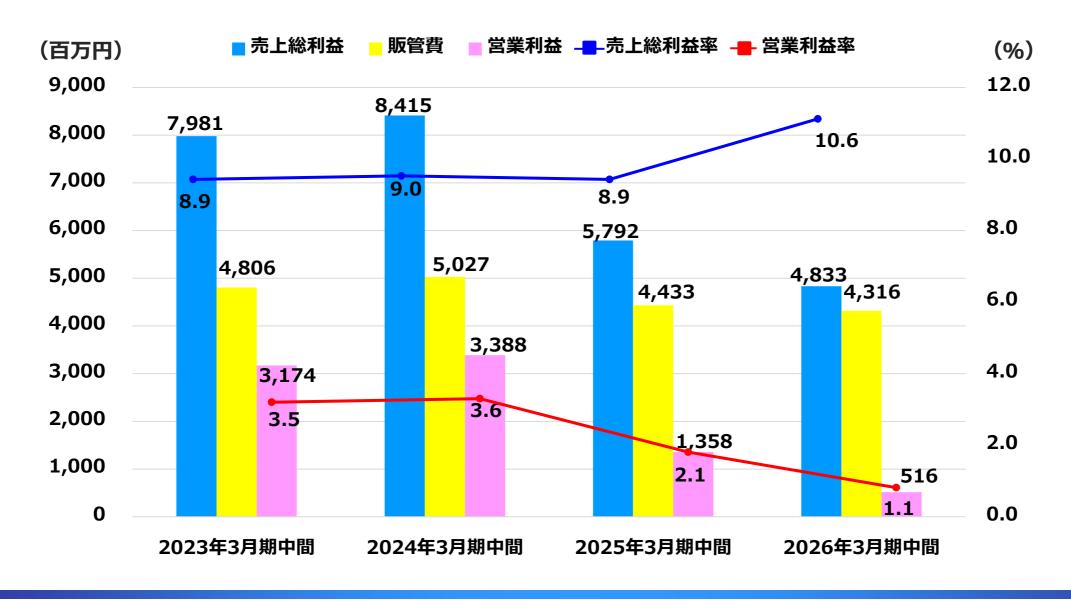


【2026年3月期】中間実績





売上総利益/営業利益/販管費 推移



要約貸借対照表① 資産の部

(単位:百万円)

	前連結会計年度 2025年3月	当中間 連結会計期間 2025年9月	前期末比
資産合計	80,051	82,011	1,960
流動資産	71,517	71,005	▲ 512
現金及び預金	28,616	29,113	497
受取手形、売掛金及び契約資産	16,595	17,484	889
有価証券	2,995	2,995	0
商品、製品、及び仕掛品	15,159	12,410	▲2,749
未収入金	7,865	7,820	▲ 45
その他	284	1,181	897
固定資産	8,534	11,005	2,471
有形固定資産	651	1,178	527
無形固定資産	103	1,565	1,462
投資その他の資産	7,779	8,261	482

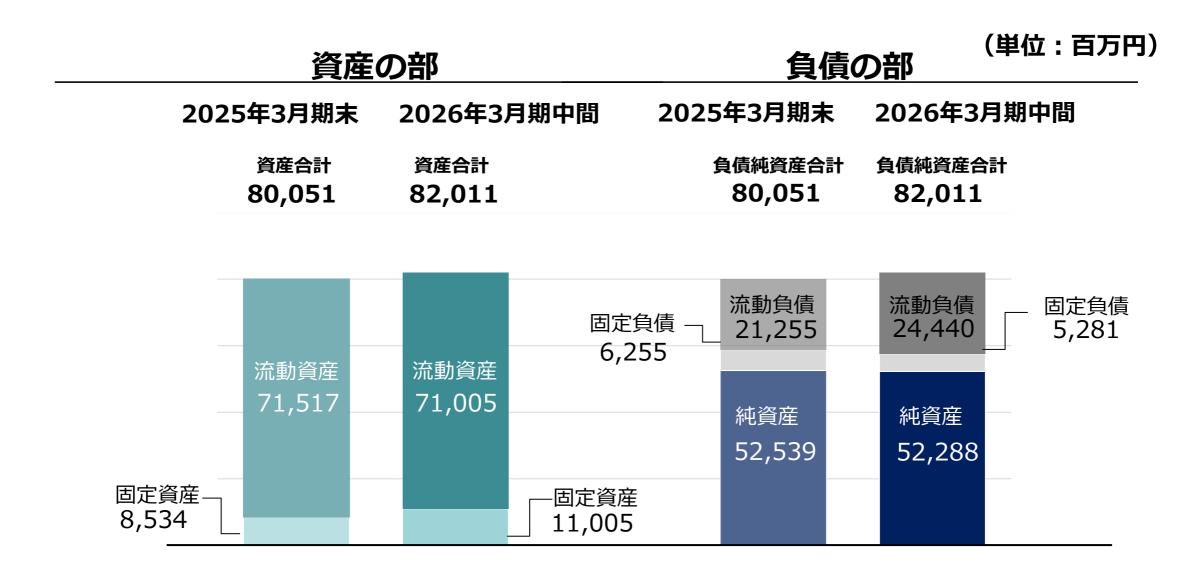
要約貸借対照表② 負債・純資産の部

(単位:百万円)

(一位:口/313)				
	前連結会計年度 2025年3月	当中間 連結会計期間 2025年9月	前期末比	
負債合計	27,511	29,722	2,211	
流動負債	21,255	24,440	3,185	
支払手形、買掛金及び電子記録債務	13,582	13,372	▲210	
短期借入金	2,270	1,500	▲770	
1年内返済予定の長期借入金	3,500	6,000	2,500	
契約負債	8	1,264	1,256	
固定負債	6,255	5,281	▲ 974	
長期借入金	4,300	1,800	▲2,500	
純資産合計	52,539	52,288	▲251	
資本金及び資本剰余金	19,117	19,100	▲17	
利益剰余金	34,020	28,037	▲ 5,983	
自己株式	▲ 7,431	▲1,595	5,836	
負債 純資産 合計	80,051	82,011	1,960	
(自己資本比率)	64.6%	62.7%	▲1.9 %	



中間連結貸借対照表



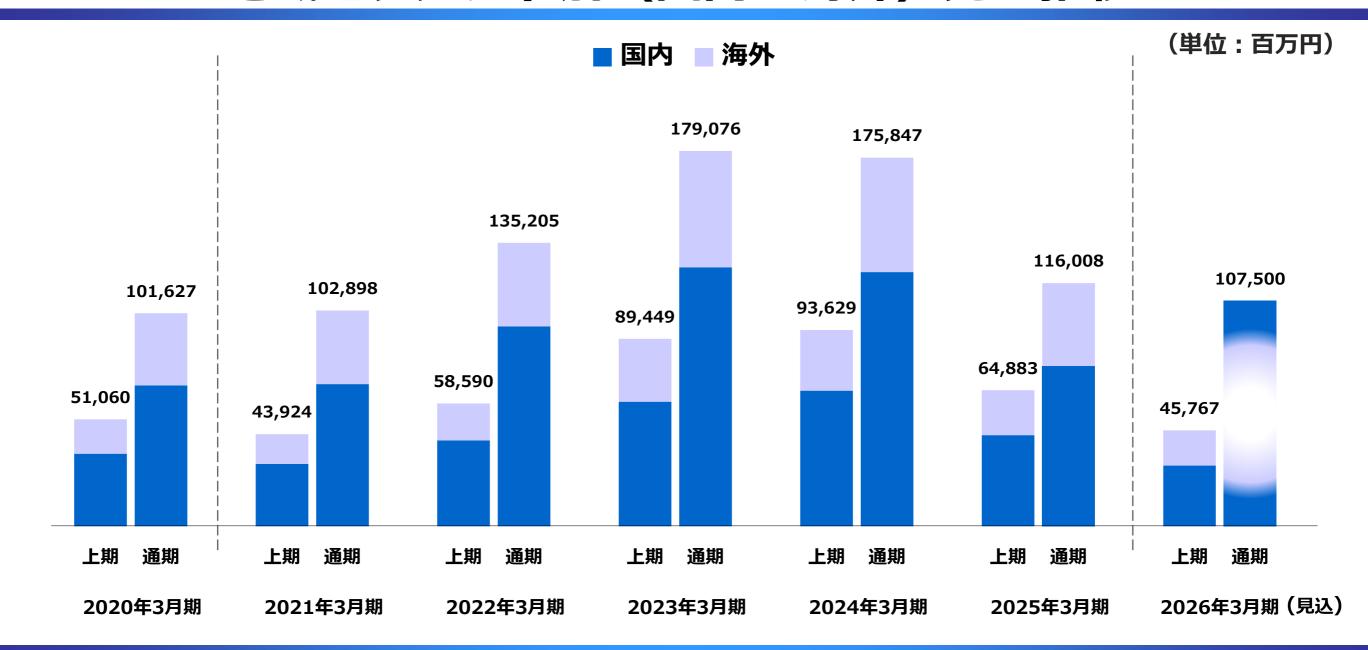


連結キャッシュ・フロー計算書

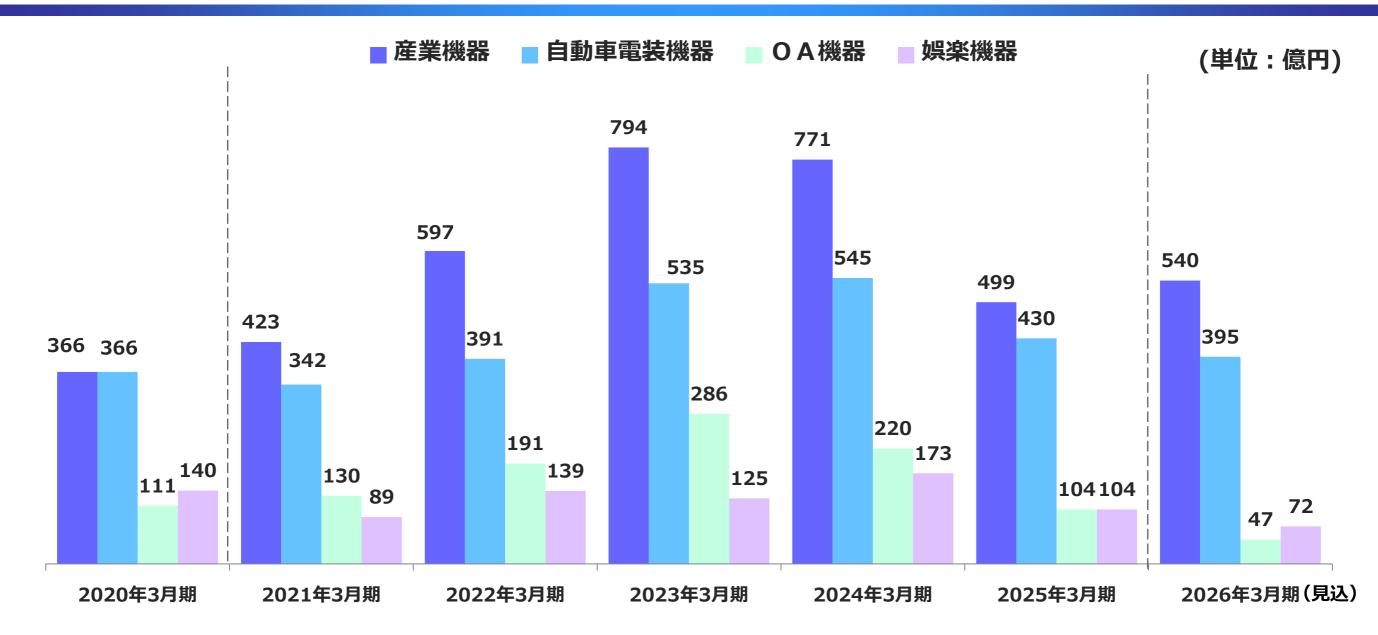
当中間連結会計期間(2025年4月1日~2025年9月30日) (単位:百万円) 現金及び 現金及び 投資活動による 財務活動による 現金同等物の 現金同等物の キャッシュ・フロー キャッシュ・フロー 中間期末残高 期首残高 **▲1,467 ▲1,831** (2025年9月30日) (2025年4月1日) 30,847 30,359 現金及び 現金同等物に 営業活動による 係る換算差額 キャッシュ・フロー +69 +3,717

当社のビジネス状況

地域セグメント別(国内・海外)売上推移



当社コア・マーケットの売上推移



成長戦略

成長戦略 当社のビジネス領域

最適なビジネスソリューションの提供を通じ持続可能な社会の実現に貢献

新光商事がお届けするソリューション

主要なマーケット









成長戦略 概要

顧客の多様な課題の解消に向け、最適な商材・サービスを提供

主要顧客

OA関連顧客

産業用ロボット顧客

ブロックチェーン関連顧客

車載表示機器顧客

半導体製造装置顧客 鉄道信号・交通信号顧客 車載機器顧客 PLC関連顧客 自動販売機関連顧客 スマートメータ顧客 遊技機器顧客



取扱製品カテゴリ

半導体	SoC,ASIC,ASSP		
半導体	MCU,MPU		
半導体	Analog & Power		
半導体	Memory, Memory module		
電子部品	Capacitors, coils, connectors		
表示device	LCD module,LED module		
受託生産	EMS,ODM		
設計開発	ソフトウェア・ハードウェア開発		
Solution	DX,Agentic AI,IoT		

株式会社シミズシンテックの子会社化について



株式会社 シミズシンテック

- ✓ 北陸エリアを中心とした強固な営業基盤
- ✓ DXソリューション提案から設備施工まで、複数の建設業許可と資格による一貫対応

産業の様々な課題に、IT/DX・電子デバイス・NW構築を トータルコーディネートし、ワンストップで解決!

- PC/SV/液晶module/ボードPC等のdevice系部品販売
- ●テレビ局送信機、太陽光発電設備関連機材等の販売
- ●産業用カメラ/ソフトPLC搭載コンピュータの販売
- ●生産・工程管理/AI等データ収集コンサル及びSW開発

建設業許可

- ●国土交通大臣許可(特-6)第19510号 [電気通信工事業]
- ●国土交通大臣許可(特-6)第19510号 「電気工事業]
- ●国土交通大臣許可(般-6)第19510号 「消防施設工事業]

都市インフラ(電力・水・情報)の構築と維持管理を通じ 安心で安全な社会作りに貢献!

- ●電力保安網/太陽光発電監視制御/ダム・河川管理 システム構築及び工事(電気・通信・NW)
- NMS(Network Management System)構築
- ●自動運転システムの無線(ローカル5G)NW構築

主な保有資格

- 監理技術者(電気通信・電気)
- ●電気通信工事施工管理技士(1級)
- ●電気工事士(第1種・第2種)
- ●電気通信主任技術者(伝送交換)
- ●電気工事施工管理技士(1級)
- ●土木施工管理技士(2級) 等

視覚に障害のある方を支援するソリューション

アプリケーション



SYNCREOの特徴

1:周囲の空間の状況が感覚的にわかる

2: 興味のある対象物の形や大きさがわかる

3:テキストの読み上げができる

4:サポーターと視野の共有+会話ができる

5:目の前の対象物の色がわかる

6:特定のタグの読み上げができる

販売製品 (バッテリ&充電器)



双葉電気株式会社



【バッテリの特徴】

1:小型・軽量、大容量

2:安全性能の確保

3:バッテリ性能を最大限に生かす充電器

SYNCREOの近況

◆発売予定:2026年

◆2025年大阪・関西万博の「未来航路-20XX年を目指す中小企業の挑戦の旅-」にて体験型展示を実施

◆東京ビッグサイトで開催されるH.C.R.2025 (国際 福祉機器展)にて公開実機体験を実施

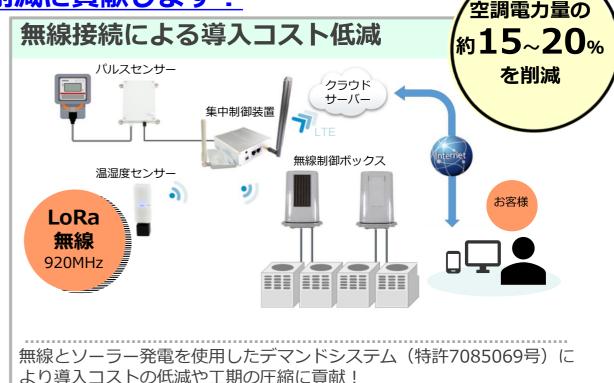
Ai-Gliesによる SDGs × IoTソリューション

当社グループにて空調設備に特化した節電・省エネシステム「Ai-Glies」を取り扱い開始!

導入施設の使用電力量の削減、CO²削減に貢献します!







メーカーでは、リリースから4年で 全国約1,600件の導入実績あり! 現在当社で、複数の大手お客様と商談中! お客様のSDGsへの取り組みの推進を支援いたします。

導入初期費用を平均3~4年で回収!

今期の見通しについて

2026年3月期の業績見通し

(百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
通期	107,500	1,000	1,000	730	24円54銭
対前期					
増減率	▲7.3 %	56.8%	72.9%	44.5%	_

中期経営計画

●経営方針

『変革の時代の中で、多様なエレクトロニクス商材・サービス等の提供を通じ存在価値を高め、進化する 電子部品商社グループを具現化する』

- ●経営戦略(成長に向けた重点施策)
- (1) 事業ポートフォリオの再構築(含、戦略的パートナーシップ企業との共創)
- (2) 新規コア商材の創出・拡充、既存優良仕入先商材の更なる拡大
- (3) エリア戦略、新規事業領域の開拓・創出を目的とした成長投資、M&A
- (4) 資本コスト、株価を意識した経営に向けた対応(PBR 1 倍以上に向けて)
- (5) 人的資本への投資(多様な人財の採用、教育研修投資、従業員エンゲージメント向上)
- (6) 環境に関する取り組み(2050年カーボンニュートラルに向けて)
- ●重要な経営指標

経営指標	2028年3月期
売上高	1,700億円
当期純利益	4 5 億円
ROE	8.0%以上



当社の株主還元方針

連結配当性向50%を目途とし、株主の皆様への安定した継続的な配当と成長戦略への投資とのバランスを考慮して実施していくことを基本方針とします。

また、当社の資本効率の向上及び株主の皆様への利益還元を図る目的から、 自己株式の取得を実施しております。

詳細は、当社ホームページをご参照ください。

普通株式	1,600,000株
取得価額の総額	15億円(上限)
取得期間	2025年6月13日~2025年12月30日



2026年3月期の株主還元について

● 1株当たり配当金(2025年5月予想値より変更なし)

	1株当たり配当金			連結配当性向
	中間末	期末	合計	
2026年3月期予想 (2025年10月31日公表)	6.0円(確定)	6.5円(予想)	12.5円	50.9%
前期実績 (2025年3月期)	7.5円	8.0円	15.5円	98.4%

連絡先

新光商事株式会社

取締役 一色 修志

E-mail: ml_info@st.shinko-sj.co.jp

問い合わせ先: https://shinko-sj.co.jp/inquiry/ir/

住所: 〒141-8540

東京都品川区大崎1-2-2

アートヴィレッジ大崎セントラルタワー13階

HP: https://www.shinko-sj.co.jp/